

【東剣連事業案内】

各団体責任者 殿

板橋区剣道連盟

第19回東京都少年剣道大会要項

1. 主 催 一般財団法人 東京都 剣 道 連 盟
2. 日 時 令和6年2月12日（休）午前10時開始（午前9時開門）
3. 場 所 東 京 武 道 館（足立区綾瀬3-20-1）
※東京メトロ千代田線綾瀬駅東口下車 徒歩5分
4. 種 目 団体対抗試合
5. 参 加 資 格 (1) 参加者は、東京都剣道連盟に加盟する各区剣道連盟および西東京剣道連盟に所属する者。
(2) 各区剣道連盟は2チームとし、西東京剣道連盟は18チームとする。
6. 試 合 方 法 試合は、6試合場に分け一次リーグ戦を行い、各リーグの1位を4試合場に分け二次リーグ戦を行う。リーグ戦勝者4チームは、トーナメント法により試合を行い、優勝、準優勝、3位（2チーム）を決定する。
7. チーム編成 (1) 1チームは監督1名、選手7名とする。
先 鋒 : 小学校4年生以下女子 次 鋒 : 小学校4年生以下男子
五 将 : 小学校5・6年生女子 中 堅 : 小学校5・6年生男子
三 将 : 小学校5・6年生男子または女子 副 将 : 中学生女子
大 将 : 中学生男子 監 督
(2) 申込後の順位変更は認めない。
(3) 申込後、選手に事故が生じて出場不可能となった場合は、チームの最初の試合開始時まで本部へ届けたものに限り変更を認める。
8. 試 合 内 容 木刀による剣道基本技稽古法試合および1本勝負試合を行い、各々を1試合とする。
※内容詳細は「試合実施要領」を参照のこと。
9. 試合審判規則 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法に準じて行うとともに、本大会の「試合実施要領」により行う。
10. 竹 刀 計 量 (1) 竹刀の計量は必ず受けること。（原則として出場団体ごとに行う。）
(2) 竹刀の重さ、長さ、太さは次のとおりとする。

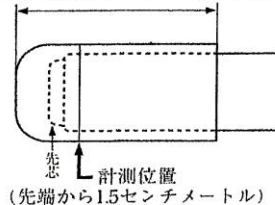
	長さ	重さ	太さ(先端部)	太さ(ちくとう先端から8cm)
小学生	111cm以下			
中学生・男	114cm以下	440g以上	25mm以上	20mm以上
中学生・女	114cm以下	400g以上	24mm以上	19mm以上

なお、竹刀先皮の長さは50mm以上とする。

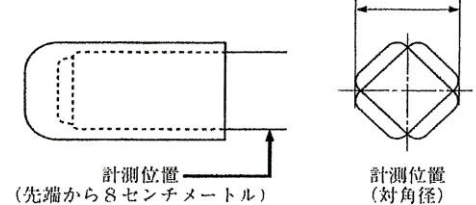
付 剣道試合・審判運営要領

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



1.1. チームの勝敗の決定

- (1) リーグ戦の得点は、勝ちが1点、引き分けは0.5点、負けは0点とし、得点、勝者数により勝ちチームを決定する。

リーグ戦終了後、1位を決める必要のある時には代表者戦を行う。選手は、大将とし、1本勝負、試合時間は1分30秒とする。勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長戦は1分30秒ずつ区切って行う。また、3回行っても勝敗が決しない場合は3分休憩をとる。それを繰り返し勝敗の決するまで行う。

- (2) トーナメント戦は勝者数により勝敗を決定する。同数の場合は代表者戦を行う。選手は大将とし、1本勝負、試合時間は1分30秒とする。勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長戦は1分30秒ずつ区切って行う。また、3回行っても勝敗が決しない場合は3分休憩をとる。それを繰り返し勝敗の決するまで行う。

※参加チームが多い場合はトーナメント法により試合を行い、優勝、準優勝、3位(2チーム)を決定する。なお、その場合のチームの勝敗は勝者数により決定する。ただし、同数の場合は代表者戦とし、選手は大将、1本勝負、試合時間は1分30秒とする。勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長戦は1分30秒ずつ区切って行う。また、3回行っても勝敗が決しない場合は3分休憩をとる。それを繰り返し勝敗の決するまで行う。

1.2. 参加申込方法

- (1) 申込期日 令和5年12月27日(水)午後5時までに申込書を申込むこと。
(2) 板橋区剣道連盟 事務局〒173-0004 板橋区板橋3-47-3 関川方
TEL 090-7711-1780
メール: jimukyoku@itabashi-kendo.org
FAX: 050-3737-3666
(3) 申込書
(イ) 1チーム毎に別紙申込用紙を使用すること。

(ロ) 2名申込み団体は申込書の2枚二区別して記載すること。

(ハ) 申込者が複数いた場合は板剣連にて選考する。

13. 組合せ抽選会 東京都剣道連盟にて行う。
14. 表彰 (1) 優勝・準優勝・3位(2チーム)を表彰する。
(2) 二次リーグ(ベスト8)に進出したチームの中から4年生以下4名、5・6年生8名、中学生4名、計16名の優秀選手を選出し表彰する。
15. 個人情報保護法への対応 申込書に記載される個人情報(所属団体名、段・級位、漢字氏名、年齢、学年等)は東京都剣道連盟が実施する本大会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、東京剣連だより等)に公表することがある。更に剣道の普及のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
(1) 東剣連および報道機関等が撮影した写真が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。
(2) 東剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。
(3) 東剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。(以上を申込者に周知して下さい。)
16. その他 (1) 監督は審判員を兼ねることはできない。
(2) 本大会に参加する選手は、必ず所属団体名と姓を記入の名札をつける。
(3) 試合時にはシルド(マスカード)または面マスクを着用して下さい。
(4) 主催者は、大会中の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。
(5) 駐車券を希望する団体は、申込書の駐車券欄に記入すること。なお、駐車場には限りがあるので、希望団体多数の場合は配布できない団体もある。駐車券は原則各団体1枚、西東京は4枚以内とし、後日送付する。
(6) 監督は選手の健康に十分注意し、体調不十分な者は参加させないよう配慮すること。
(7) この大会に出場した選手及び東京都剣道連盟が推薦した者の中から、第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(大阪市内で開催予定)の東京都代表を選出する選考会を7月6日(土)に開催する。
(8) 靴入れのビニール袋をご持参下さい。

足立
山
川